

卒業生の声

城北高校を卒業した先輩方に、高校生活での体験談を聞きました。
先輩方のお話から、未来の自分を想像しよう！



**九州工業大学情報工学部
知能情報類合格**
令和7年度 普通科特進コース卒
松野 美佳(菊水中出身)

私はデータサイエンスを学び、課題解決につながるシステムの開発に携わりたいと思い、情報工学部を受験しました。入試は二段階で、一次が数学、物理、英語の学力テスト、課題解決型記述問題、レポートがあり、二次は学びの計画書の提出、グループワーク、面接がありました。一次については夏休みから過去の受験者のレポートを元に勉強しました。二次の学びの計画書や面接では先生方に協力していただきました。特に面接は、一次の問題についての質問が多いため、解答作成、質問されそうなことなどについて、放課後先生方と対策をしました。

大学進学後は、専門的な知識を増やし、興味・関心を高め、社会の課題解決に貢献できる技術者を目指します。



熊本県立大学総合管理学部合格
令和7年度 普通科普通コース卒
竹越 心羽(山鹿中出身)

私は高校3年間で、公務員として、特に市役所や県庁の行政職員として働きたいという夢を持ちました。そのために、1年生の頃から地域活性化の取り組みに積極的にに関わり、自力でイベントの企画から実施までを行うなど新しいことにも挑戦し、そのような実績を活かして合格することができました。

ですが、自分の力だけでは合格できなかったと思います。過去問の採点や面接練習を何度も行っていただいたことで、面接も最初より上達し、自信をもって受験に臨むことができました。色々な面でずっと支えてくださった先生方、励ましてくれた友人にはとても感謝しています。

大学進学後も支えてくださった方々への感謝を忘れず、様々なことに挑戦をし続け、目標に向かって努力を続けていきます。



福岡大学法学部法律学科合格
令和7年度 普通科普通コース卒
木村 亜依梨(菊水中出身)

私は、継続的に努力をすることで志望校に合格することができました。高校二年の冬から受験を見据えて本格的に勉強を始め、コツコツと頑張ってきました。英単語や英文法、古典文法など最初は分からないことばかりでしたが、参考書で勉強し、疑問に思ったことは先生に聞くなどして取り組んできました。入試日がテスト期間と重なったことで、受験勉強と面接練習の二つをテストと両立させることがとても大変でした。テスト期間中、毎日四人の先生方にご指導いただきながら、練習を重ねることができたので、当日は自信を持って臨むことができました。 この合格は、継続的な努力と先生方や友人、家族の応援と支えがあったからこそ掴むことができたと思います。ありがとうございました。大学入学後は、支えてくれた方々へ恩返しするため、勉学に励み、実りある大学生活を送っていきます。



山鹿市消防本部就職
令和7年度 医療福祉科卒
船津 幸那(米野岳中出身)

私は福祉について学びたいと思い、城北高校に入学しました。入学当初に描いていた夢とは形を変えましたが、高校三年間の経験を通じて新たな目標を見つけ、充実した日々を過ごすことができました。

医療福祉科での介護実習やサロン活動では、利用者様一人ひとりと向き合う中で、介護の難しさや相手の気持ちに寄り添うことの大切さを実感しました。また、部活動ではボクシング部に所属しました。ボクシングは個人競技ですが、切磋琢磨し合える仲間の支えがあったからこそ、苦しい練習や困難な状況でも、最後までやり抜く忍耐力と継続力を養うことができました。

これまで支えてくれた友人や家族、先生方への感謝の気持ちを忘れず、高校生活で得た学びを糧に、次のステージでも自分らしく歩んでいきたいと思います。

三年間ありがとうございました。



**中村学園大学栄養科学部
栄養科学科合格**
令和7年度 調理科卒
羽野 倭登(北部中出身)

私は、食を通して人を笑顔にしたいという気持ちから調理師を目指してきました。調理の学びを深めていく中で、食の魅力を伝えることが夢になり、そのために管理栄養士の資格と家庭科教諭の免許を取得したいと考えています。入試に向けて、分からないことは積極的に先生に聞きに行ったり、小論文講座を受講したりしました。また、どのような問題にも対応できるように、ニュースや新聞記事に目を通すようにしていました。面接練習では多くの先生方に支えていただきました。

城北高校では、部活動を通して多くのことや人間性を学び、たくさんの人と楽しい毎日を過ごせました。大学入学後は、国家試験合格に向けて、学んできたことを活かして感謝の気持ちを忘れずに頑張っていきたいです。



株式会社紅蘭亭就職
令和7年度 調理科卒
福田 啓貴(菊水中出身)

私が城北高校調理科に入学した理由は、料理を食べた人の笑顔が見られるような料理人になろうと決意したからです。

陸上競技を行っており沢山食べていたので、食べることが好きで、料理には興味を持っていました。どんなに辛い時や疲れている時でも、美味しい食事をする時はみんな笑顔になると思います。調理科で実習やイベントを経験する中で、私が料理を作ったその料理を食べた人が笑顔になり、それを見た私も笑顔になれるという幸せの連鎖をより強く思い描くようになりました。

調理科では、調理を行う上で重要な知識や調理技術や人との和を学んできました。人としても成長でき、城北高校で学んで本当に良かったという気持ちでいっぱいです。

私は、四月から紅蘭亭で働いています。この三年間で先生方から教わり身につけたことや、培ってきた努力を無駄にしないように頑張ります。

■スクールバス
きめ細やかなルートのスクールバスが出ているので、通学の心配ありません。安全運転で運行中！！

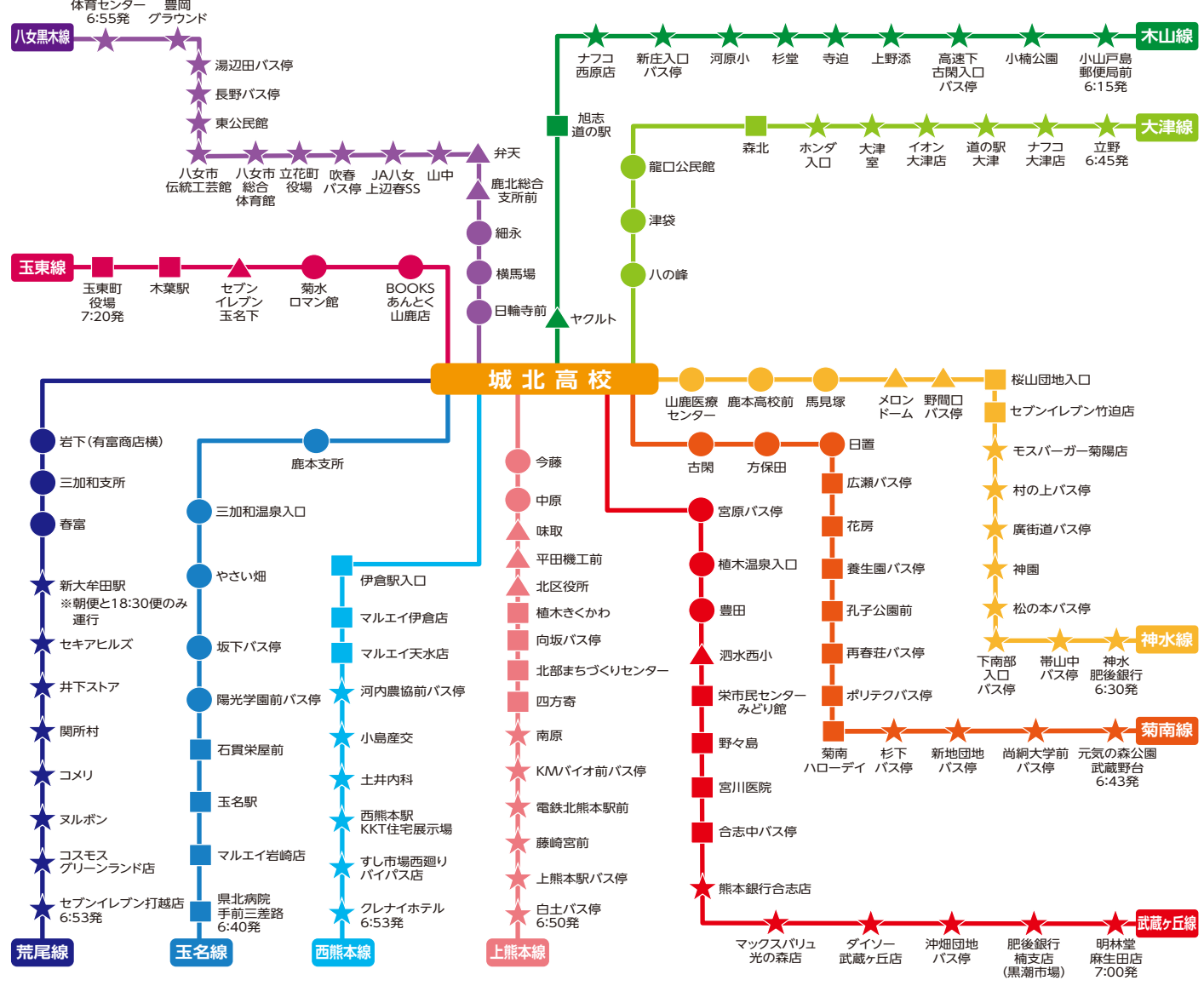
たくさんの生徒がスクールバスを利用しています。路線は下図、利用料金は下記のとおりです。路線は、毎年見直し変更がある場合もあります。また、兄弟姉妹で利用する場合、弟・妹の利用料金は半額になります。



本校 HP
スクールバスの紹介

スクールバス 利用料金(月額)	●…8,400円 ▲…9,600円 ■…10,800円 ★…12,000円
--------------------	---

※現行の金額です。



※下校のスクールバスは原則、16:00と18:30の2本を運行しています。
※時間や路線については、年度により変更のある場合があります。



スクールバスは安心・安全に利用でき非常に助かります。
平川 陽子さん(保護者)・平川 翔都(普通科1年 玉陵中出身)

毎日の通学は、安全面や夏の厳しい暑さなど、親として心配が尽きないものです。特に私たちの住む地域は、とても交通の便が悪く、公共交通機関の利用も不便なため、スクールバスの存在には本当に助けられています。

おかげさまで息子も、安全かつ快適に通学できており、スクールバス内での交流を通じて友人も増え有意義な時間を過ごしているようです。

『安心して送り出せる』ということは、保護者にとって何よりの支えです。